



yamaha
music media

Yamaha Music Media Corporation
3-19-10 Takada
Toshima-ku, Tokyo, 171-0033 Japan

2016年7月6日

株式会社ヤマハミュージックメディア

6月来日公演が各紙で話題！
「ミニマル・ミュージックの巨匠」が
自らの音楽的道程と冒険に満ちた人生を語る。
「フィリップ・グラス自伝 音楽のない言葉」
7月9日発売！



1976年に発表された伝説的オペラ《浜辺のアインシュタイン》で一躍注目を浴び、以来舞台や映画、さまざま分野で創作活動を行いながら作曲家として独自の地位を確立したフィリップ・グラスによる回想録。

「音楽以外にも美術、演劇、ダンス、映画、文学の世界と緊密かつ親密な関係を構築し続けているグラスの歩みは、彼の音楽そのものと同じく、すべてが彼の人生と音楽に有機的に結びついていることが本書を読み通すとわかってくる。ロバート・ウィルソンとの共同作業でさらに先鋭化した実験精神、リチャード・セラのアシスタント時代に培った観察眼など挙げればきりが無いが、グラスはその時々で全力投球し、自身の音楽の糧にした。それは偶然であれ、必然であれ、彼がやりたいこと、やるべきことをまっすぐに追求してきた結果だろう。」(本書解説文より)

音楽家だけでなく、「表現者」を志すすべての人に読んでいただきたい一冊です。

[推薦の言葉]

「音楽は聴くこと」から始まる。

この本に書かれているグラス・ワールドは、作曲家だけでなく多くの人たちに生きる勇気を与える。

——久石譲さん(作曲家)

●プライベート写真を含む、貴重写真 16 ページ掲載

●グラスを知るためのブックガイド付録

●監訳者(高橋智子)による解説付き

[目次]

始まり

■第Ⅰ部

ボルティモア/シカゴ/ジュリアード/パリ/ラヴィ・シャンカル/ナディア・ブーランジェ/東方への旅/リシケーシュ、カトマンズ、ダーズリン/トモ溪谷の尊師/カタカリとサティアグラハ/四つの道

■第Ⅱ部

再びニューヨークへ/初めてのコンサート/美術と音楽/ケーブ・プレトン島/ニューヨークのイースト・ヴィレッジ/《浜辺のアインシュタイン》

■第Ⅲ部

オペラ音楽と映画/キャンディ・ジャーニガン/コクトー三部作

終わり

解説(高橋智子)/フィリップ・グラスを知る 11 冊/事項索引・人名索引

<著者略歴> フィリップ・グラス (Philip Glass)

1937 年、米ボルティモア生まれ。シカゴ大学を経てジュリアード音楽院に進む。1976 年に発表された伝説的オペラ作品「浜辺のアインシュタイン」で一躍注目を浴び、以降オペラ、ダンス、映画音楽から交響曲に至るまで多岐にわたる作曲活動を続ける一方、デヴィッド・ボウイ、ミック・ジャガー、ベックなどジャンルを超えた多くのアーティストとのコラボレーションを行う。2016 年 6 月、詩人アレン・ギンズバーグ生誕 90 周年を記念する「THE POET SPEAKS ギンズバーグへのオマージュ」の公演のため来日、「バンクの女王」パティ・スミスと共演。同時に自身のピアノ・エチュード全曲演奏コンサートを開催、作曲家久石譲、ピアニスト滑川真希との共演を果たす。



<監訳/解説> 高橋智子(たかはしともこ)

1978 年仙台市生まれ。東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了。博士(音楽学)。専門はアメリカ実験音楽、前衛音楽、前衛芸術など。

<翻訳> 藤村奈緒美(ふじむらなおみ)

1973 年生まれ。東京大学文学部言語文化学科卒。主な訳書(共訳含む)に『アンティークは語る』(エクスナレッジ、2015 年)、『世界の歴史を変えた日 1001』(ゆまに書房、2013 年)などがある。

<商品詳細>

フィリップ・グラス自伝 音楽のない言葉

定価：4,300円（本体価格）＋税

仕様：四六判縦 / 528ページ

発売日：2016年7月9日発売予定

ISBN：978-4-636-93070-2

商品コード：GTB01093070

<http://www.ymm.co.jp/p/detail.php?code=GTB01093070>

お求めは、全国ヤマハ特約楽器店・書店または弊社オンラインショップ<<http://www.ymm.co.jp/>>まで。

【本商品に関するお問い合わせ】

(株)ヤマハミュージックメディア出版部

TEL：03-6894-0250 <http://www.ymm.co.jp/>